



令和 4 年 6 月 17 日

広島大学公開講座「モデルとデータでものづくりを変える」

情報提供

広島大学では、研究成果の社会実装に向けた取り組みを行うため、デジタルものづくり教育研究センターを設立し、産官学連携による活動を行っています。そして、各種の実証試験を行うためのテストベッド棟が完成し、センターの活動が新たなステージに入ろうとしているのを機に、本センターの活動を広く知っていただくため、公開講座を開催します。

〔講義概要〕

- タイトル：モデルとデータでものづくりを変える
- 日程：令和 4 年 7 月 2 日（土） 13：30～16：45 ①
令和 4 年 7 月 9 日（土） 13：30～16：45 ②
- 講義形式：対面とオンラインとのハイブリッド（ZOOM でも受講可）
- 対面会場：広島大学東広島キャンパス ミライクリエ・2F・大会議室
- 講師：広島大学デジタルものづくり教育研究センター教授 大下浄治 ①
広島大学デジタルものづくり教育研究センター教授 石元孝佳 ①
広島大学デジタルものづくり教育研究センター教授 山本 透 ②
広島大学デジタルものづくり教育研究センター教授 石井 抱 ②
- 対象：一般（どなたでも受講できます）
- 受講料：無料
- 講義内容：この公開講座では、材料開発・制御・計測の各分野において、いかにモデルとデータの活用によるものづくりの革新が行われているか「デジタル×ものづくり」の現場を最先端の研究成果を交えて紹介します。申込締切は 6 月 24 日（金）となっております。どなたでも参加できますので奮ってご参加ください。

【お申込み方法】

■Web での申込

https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza/how_to2022_online

■郵送での申込

https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza/how_to2022_yuuso

【お問い合わせ先】

広島大学 学術・社会連携部 産学官連携担当主幹
Tel : 082-430-8512
担当：羽田
E-mail : syakai-dejital@office.hiroshima-u.ac.jp